令和８年度 全国学力・学習状況調査 結果分析

羽曳野市立高鷲北小学校

【１】調査の目的

① 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
② そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
③ 学校における児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

【２】調査実施日・対象学年

令和８年4月２３日（木）・第６学年

【３】調査の内容

国語・算数

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになることが望ましい知識・技能など

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容など

【４】結果分析にあたって

① 分析結果は、児童・生徒の今後の学習指導の改善に活かしていく。
② 学校・家庭が課題を共有し改善につなげていく。
③ 課題を把握し改善する。
④ 育成プログラムを改訂・実施するなど、ＰＤＣＡサイクルによる検証改善に役立てていく。

【５】結果の分析と今後の課題

以下の%数値は、高鷲北小の正答率です。成果は比較的ポイントが高かった項目、課題は比較的ポイントが低かった項目を挙げています。

国語（%は高鷲北小学校の正答率）	
成果	・文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。（82.5% 府比↑6.1% 全国比↑6.1） ・相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、語の中心が明確になるよう語の構成を考えることができるかどうかをみる。（75% 府比↑1.5% 全国比↑1.1）
課題	・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。

	・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。 ・比喩や反復などの表現の工夫に気付くことができる。 ・目的に応じて、必要な情報を見付けることができる。
方策	・「何を問われているか（条件）」を必ず意識させる指導の徹底。 ・部分的な言葉に惑わされず、選択肢を丁寧に吟味（消去）させる習慣づけ。 ・全教科における「文章と図表・イラストの関連付け」を意識した場面づくり。 ・「なぜその選択肢を選んだのか」の根拠（理由）を言わせる習慣づけ。 ・「言葉とイメージ（体験）」を結び付ける具体化の指導。 ・目立つ情報（イラスト・強調文字）に惑わされない選択肢の吟味。 ・問題用紙やノートへの「思考の可視化（メモ・記号）」の指導。 ・文章全体の流れの中で話題がどこで切り替わっているかを、接続詞や段落に着目して捉えさせる。 ・「正しそうなもの」を探すのではなく「条件に合うもの」を消去法でも選べるようにする。

算数（%は高鷲北小学校の正答率）	
成果	・小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくることができる。 （100.0% 府比↑5.9 全国比↑5.5）
課題	・一辺が８ｃｍの立方体の体積を求める式を書く。 ・ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ。 ・二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く。
方策	・体積の求め方や公式を定着させるとともに、図形を見たら長さがわかるところにはすべて長さを記入するように習慣をつける。 ・単位量あたりの大きさの問題では、数量関係をイメージする力をつけられるようにする。 ・資料を読み取る力が必要であるので、算数にかかわらず資料を読み取る問題に多く取り組む。

【6】学習状況調査（学習・生活に関する調査）結果の概要

設問項目の中で「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合計した%数値になります。

1、学習に関する調査（%は高鷲北小学校の回答率）

成果	・算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか。85.4%（府比 18.2↑、全国比 22.4↑） ・国語の授業で先生はあなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこか伝えてくれましたか。 92.7%（府比 11.3↑、全国比 15.1↑）
課題	・英語の勉強が得意、また英語の勉強が好きと思っている児童の割合が少ない。 ・PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことや、情報を集めたり、整理したり、発表したりすることができると思っている児童の割合が少ない。
方策	市の教育研究会を中心に外国語の授業改善を図る。 各教科や総合的な学習の時間など多岐にわたって、PC・タブレットなどの ICT 機器の活用を図る。

2、生活に関する調査（%は高鷲北小学校の回答率）

成果	・自分には、よいところがあると思いますか。 肯定的回答　97.5%（府比↑11.4　全国比↑11.9） ・あなたの学級では人と違う意見を言っても否定されないと思いますか 肯定的回答　97.5%（府比↑23.6　全国比↑27.9） ・学校に行くのは楽しいと思いますか。 肯定的回答　95.6%（府比↑10.6　全国比↑9.4）
課題	・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。
方策	・生活習慣の大切さを、授業や委員会活動などで伝える。